

日本大学大学院法学研究科
学術雑誌『法学研究年報』第56号募集要項

1 論文提出資格者

- ① 本研究科院生及び修了者
- ② その他本編集委員会が認めた者

2 原稿の対象

原稿は、研究論文・判例研究及び翻訳原稿とする。

- * 執筆の際は、別紙「執筆要項」（ポータルシステムに添付）を参照し、指導教授の指導を受けること。
- * 翻訳原稿については、必ず原著者の許可を得ること。

3 原稿の掲載について

すべての投稿原稿について査読を行い、法学研究年報編集委員会において掲載の可否を決定する。

4 原稿の分量及び形式

- ① 原稿の分量は、**34,000字以内（註を含む）**を原則とし、欧文タイトルもつけること。
- ② 原稿はプリントしたものと及びデータ（CD-ROM, USB等）についても提出すること。
- ③ 原稿の形式は、次のとおりとする。

【横書きの場合】

- (1) 用紙： A4
- (2) 余白： 上下25ミリ，左右30ミリ
- (3) 文字数と行数： 11ポイント/31文字×29行

【縦書きの場合】

- (1) 用紙： A4
- (2) 余白： 上下25ミリ，左右30ミリ
- (3) 文字数と行数： 11ポイント/52文字×17行

5 応募締切日及び提出方法

令和8年6月30日（火）まで

「法学研究年報原稿提出届」「法学研究年報の配付方法等に関する同意書」（ポータルシステムにて配付）に必要事項を記入の上、指導教授の了解を得て教務課に提出すること。

6 その他

各種書類は、ポータルシステムの連絡通知に添付する。（ポータルシステムは在学生のみ参照可。）

※ 応募はひとり一編のみとさせていただきます。

令和8年4月16日

日本大学大学院法学研究科